

令和6年度第3回青森市健康福祉審議会児童福祉専門分科会会議概要

- 1 開催日時 令和6年11月19日（火） 18時30分～19時30分
- 2 開催場所 青森市福祉増進センター（しあわせプラザ） 3階 大会議室
- 3 出席委員 天間美由紀委員、佐藤洋子委員、大友啓文委員、
木津谷春樹委員、清水和秀委員、町田徳子委員、
舘山尚委員
《計7名》
- 4 欠席委員 北山麻里委員、大村ミツ委員、佐藤正委員、居石淳子委員
- 5 事務局 福祉部長 岸田耕司
福祉部次長 白戸高史
子育て支援課長 泉澤豊
子育て支援課副参事 向中野葉子
主幹 細田賢、坂本亮、石澤望美、小豆畑洋、花田和俊
主事 小野麗桃
保健部あおもり親子はぐくみプラザ 所長 斉藤麻里
《計11名》
- 6 会議次第
 - 1 開会
 - 2 福祉部長あいさつ
 - 3 組織会
 - (1) 専門分科会長の選出
 - (2) 専門分科会長職務代理者の指名
 - 4 議事
 - (1) 「青森市こども計画（案）」について
 - (2) 「青森市子どもの権利の保障に関する行動計画（素案）」について
 - 5 閉会

7 会議概要

3 組織会

(1) 専門分科会長の選出

天間美由紀委員を推薦する者があり、全委員異議なく全会一致で、天間美由紀委員が会長に選出された。(天間美由紀委員了承)

会長 天間 美由紀 (学校法人青森田中学園 青森中央短期大学 講師)

(2) 専門分科会長職務代理者の指名

天間美由紀会長が佐藤洋子委員を指名し、佐藤洋子委員が了承した。

会長職務代理者 佐藤 洋子 (青森市保育連合会 会長)

4 議事

(1) 「青森市こども計画 (案)」について

事務局から資料2、資料3について説明

質疑・意見

○委員 青森市こども計画 (案) の144ページの目標とする指標に、「地域子育て支援拠点の利用者数」とあるが、「地域子育て支援拠点」は、どのように利用されているのか。

●事務局 「地域子育て支援拠点」とは、あおもり親子はぐくみプラザ「プレイルーム」、市内6か所の地域子育て支援センター、つどいの広場「さんぽぽ」のことである。

「地域子育て支援拠点」では、親子交流の場の提供や子育てに関する相談、情報提供、子育て講座などを実施し、地域の子育て支援を行っている。

○委員 スクールカウンセラーは、数週間に1回ほどの頻度で学校に来てしていると聞いている。

スクールカウンセラーに相談したくても、予約が来週になってしまうこともあり、心身症や不登校などのこどもが増えているなかで、スクールカウンセラーの人数が少ないように思う。

○委員 スクールカウンセラーに相談した際に、必要があれば、医療機関等に繋げる仕組みがあれば良いと思う。

○委員 青森市こども計画（案）の132ページの目標とする指標に、「青森市急病センターにおける小児科医の配置日数」とあるが、目標値が314日となっており、参考値から50日以上減っているのはなぜか。

●事務局 青森市急病センターでは、小児科医の減少・高齢化に伴い、令和6年4月から小児科を月曜日休診としていることから、年間の配置日数が減っている。引き続き、青森市急病センターでの救急医療体制の維持に努めていく。

○委員 「こども医療でんわ相談（＃8000）」についても、青森市こども計画に記載してはどうか。

●事務局 青森県が運用する「こども医療でんわ相談（＃8000）」については、市としても周知に取り組んでおり、本計画に記載することとする。

(2)「青森市子どもの権利の保障に関する行動計画（素案）」について

事務局から資料4、資料5について説明

質疑・意見

特になし。